

施設使用料の算定方法

【注意】

本資料で示す施設使用料の算定方法は正式な算定方法ではなく、あくまで本企画提案時において簡易的に算出するための方法である。

【基本的な考え方】

総務省の地方公営企業繰出会計準に基づく一般会計からの繰入金は認められているが、市場会計として独立採算を目指す。

簡易的な算出方法として、市場会計の歳入＝市場会計の歳出が成り立てばよい。

年額	歳入（千円）		歳出（千円）		歳入-歳出
	施設使用料※1	借地料※2	管理費※3	マスターリース料	0以上
	457,884	225,881	262,765	421,000	0
	a	b	c	d	$a+b \geq c+d$

卸売市場施設 面積（㎡）※4	施設使用料を 徴収する面積割合※5	年額）施設使用料 平米単価（円/㎡）	月額）施設使用料 平米単価（円/㎡）	月額）マスター リース料（円/㎡）	月額）マスター リース料（円/坪）
69,655	50%	13,147	1,095	503	1,665

※1：H30～R4の使用料及び手数料の平均値の2倍

※2：募集要項 整備の条件⑤で示した基準貸付料年額で示した金額

なお、借地料の一部＝借地料の100％は確定した割合ではなく、本企画提案時用として便宜的に設定

※3：H30～R4の中央卸売市場管理費の平均値－H30～R4諸収入の平均値

※4：募集要項 整備後の適正規模で示した合計面積

※5：本企画提案用として便宜的に割合を設定